

平成20年10月3日

大学コンソーシアムやまがた
教育連携部会 各部会員 殿

大学コンソーシアムやまがた
教育連携部会長 山下 隆夫

大学コンソーシアムやまがた教育連携部会（持ち回り）
の結果について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成20年9月12日付け文書によりお諮りいたしました、(1)出張「大学等合同説明会」の実施について、及び(2)「ゆうキャンパス・コーディネート科目の開講」につきましても、県立米沢女子短期大学から事業の実施方法等についてご意見をいただいた他は各機関ともご意見等はありませんでしたので、ご承認いただいたものとして取り扱わせていただきます。なお、県立米沢女子短期大学からのご意見については、来年度の実施の際に検討したいと考えております。

ご協力いただきありがとうございました。

担当 大学コンソーシアムやまがた事務局 山形大学社会連携ユニット内 菊地、設楽 TEL 023-628-4842 eメール unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
--

平成20年 9月12日

大学コンソーシアムやまがた
教育連携部会 各部会員 殿

大学コンソーシアムやまがた
教育連携部会 部会長 山下 隆夫

大学コンソーシアムやまがた教育連携部会の開催
(持ち回り) について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本部会が担当する事業として、出張「大学等合同説明会」の実施及び「ゆうキャンパス・コーディネート科目」の開講がありますので、当該事業の実施についてお諮りいたします。

本来であれば、教育連携部会を開催しご審議いただくべきところですが、今回は本文書による持ち回りの会議とさせていただきますのでご了承願います。なお、別添のとおり資料をお送りいたします。

以上、大変急なことで恐縮ですが、本件についてご意見等がございましたら、9月17日（水）までに事務局あてお知らせ願います。なお、ご意見等がない場合には、ご了承いただいたものとして取り扱わせていただきますのでご承知おき願います。

※添付資料

- 1 教育連携部会議事次第
- 2 出張「大学等合同説明会」(案)
- 3 ゆうキャンパス・コーディネート科目の開講 (案)

大学コンソーシアムやまがた事務局
山形大学社会連携ユニット内 (菊地、設楽)
TEL 023-628-4842 FAX 023-628-4849
E-メール: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

教育連携部会会議（持ち回り） 次第

議 題

1. 出張「大学等合同説明会」（案）について ----- 資料 1
2. ゆうキャンパス・コーディネート科目の開講（案）について ----- 資料 2
3. その他

出張「山形県内大学等合同説明会」の実施について

高校名	実施大学	開催日時	実施形態	態(高校の要望)
小国高校 対象学年 1～3年	山形大 保健医大 米沢女子短大 山形短大 羽陽短大 産技短大	10/8 (水) 14:15～15:05		<ul style="list-style-type: none"> 1 教室に2～3大学のブースを設けて進学相談に応じる。 説明は教官又は事務官でも良い。 希望分野 山形大 (地域教育文化学部、工学部、保健大 (看護学科)) 公益大 (公益学部)、米女短大 (健康栄養学科) 山形短大 (こども学科)、羽陽短大 (幼児教育科) など <p>担当：進路指導課長 佐原 俊博 教諭 0238-62-2054</p>
新庄南高校 対象学年 1・2年	山形大 東北芸工大 保健医大 東北公益大 山形短大 羽陽短大	10/16 (木) 13:20～15:10		<ul style="list-style-type: none"> 次の7講座を開講していただき、生徒には希望を聞いた上で受講講座を指定したい。 人文系 (山形大) 看護系 (保健大) 社会系 (公益大) 福祉系 (山形短大) 授業時間の中で、講師から大学の概要、学生生活、入試関係等の説明の後、模擬授業を開講してほしい。 関係等の説明したら、講師と高校側で打ち合わせを行い、実施したい。 <p>担当：沼沢 仁 教諭 0233-22-1546</p>
新庄北高校 対象学年 1年	山形大 (山形大だけで実施)	10/20 (月) 13:30～		<ul style="list-style-type: none"> 大学、学部全般の説明の後、2名の教官から模擬授業を続けて開講してほしい。 <p>担当：真木 仁 教諭 0233-22-6023</p>

高校名	希望大学	開催日時(希望)	実施形態	態(高校の要望)
新庄東高校 対象学年 2年	全大学	12/12(金) 10:50~	担当: 安食 秀利 教諭 0233-22-1562	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は就職者が多く、大学を詳しく知っているのが少ないために、大学を知ることができるよう内容をお願いしたい。 全大学が一堂に会して大学、学部等の説明の後、各大学のブースを設けて進学相談に応じる。
谷地高校 対象学年 1・2年	全大学	1/9(金) 13:00~15:30	<ul style="list-style-type: none"> 当日は一日大学と位置付けている。 模擬授業 13:00~14:15 進学相談 14:15~15:30 次の8講座を開講していただき、生徒には希望する講座を聴講させたい。()内の大学は仮定 文学(米女短大) 心理学 社会学(公益大) 教育学 工学(鶴高専) 看護学 福祉学(山形短大) 芸術学 模擬授業の後、進学相談を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> (山形大) (山形大) (保健大) (芸工大)
寒河江工業高校 対象学年 1・2年	山形大 東北芸工大 産技短大 羽陽短大	3/18(水) 時間未定	担当: 兼子 崇 教諭 0237-71-1155	<ul style="list-style-type: none"> 当日は、進路ガイダンスの日と位置付けている。 分野ごとの分科会を設けて講演、大学の概要、学生生活、入試状況等の説明の後、希望者のみの進学相談に応じていただく形式を考えている。 開始時間、分野については決まり次第知らせる。
			担当: 岡崎 陽子 教諭	

○新庄東高校、谷地高校、寒河江工業高校については、後日、改めて参加の有無について調査します。

業界研究事始め（総合）シラバス案

Research on the Business for Beginners (General Study)

担当教員：下平 裕之 (SHIMODAIRA Hiroyuki)

担当教員の所属：人文学部法経政策学科

開講学年：1年、2年、3年、4年 開講学期：後期 単位数：2単位

開講形態：講義

【授業概要】

・ テーマ

《キャリア科目：業界研究事始め》

わが国の産業は、高度に分化した多様な業種とそれらの相互依存によって成り立っています。この講義では、特に日本の産業を支える基幹的産業、および今後の産業界にイノベーションをもたらすことが期待される革新的産業に焦点を当て、その発展経緯と現状・将来展望について概説を行います。

この授業は「大学コンソーシアムやまがた」がコーディネートする科目です。山形大学だけでなく、「ゆうキャンパス単位互換」の協定を結んでいる山形県内の大学・短大・高専の学生は、無料で履修して単位を修得することができます。（協定と各大学等の内規に従います。）

この授業は授業支援システム（LMS）として山形大学Blackboardを利用します。Blackboardは、インターネットに接続されたパソコンで利用することができます。

また、この授業はeラーニング配信を行います。通常の対面授業の他、遠隔キャンパス・遠隔大学等の受講生は、教室に足を運ばずにVOD方式（インターネットに接続したパソコンで、随時、授業内容を視聴する方式）で授業を受けて、単位を修得することができます。

・ ねらい

産業界を俯瞰し、業界研究に対するモチベーションを高めるとともに今後の企業研究のための基礎知識を養います。

・ 目標

講義を受講することにより、各種業界の実態を把握し、企業動向に関する知識を身につけるとともに、自分の目標とする業界について分析してレポートを執筆します。

・ キーワード

キャリア 企業 業界 業種 イノベーション

【授業計画】

・ 授業の方法

担当教員は統括責任者となり、サブテーマ（業種）として次のものを取り上げます。それぞれのテーマについては、当該業種の代表的な企業の担当者が講師を務め、各2回程度の講義を行います。受講者は、それぞれのサブテーマについて小レポートを執筆し、あわせて学期末には、任意の業界について分析するレポートを提出し、期末評価とします。

- ・ 日程
第1回～第15回
予定業種：自治体 銀行業 新聞・放送業 食品製造業 小売業 印刷業

【学習の方法】

- ・ 受講のあり方
教室で配付されるか、Blackboard で提供される資料を利用して、対面又はVOD方式の授業を受講してください。
- ・ 予習のあり方
Blackboard に公開される予習用の授業コンテンツを利用して、授業についての予備知識を身につけておいてください。
- ・ 復習のあり方
必要な場合には、Blackboard で提供されるVOD方式の授業録画を視聴して復習することができます。授業で指示された資料に基づいて、各自の企業研究を進めてください。

【成績評価の方法】

- ・ 成績評価基準
小レポートによって授業への主体的な取り組みの程度を評価し、期末レポートによって企業研究の到達度を評価します。
- ・ 方法
小レポート（800字以上、7回） 56%
期末レポート（2000字以上） 44%
（レポートはいずれもBlackboard を利用して提出します。）

【テキスト】

サブテーマごとに、文字テキストやデータ、画像やスライドなどの資料が、教室又はBlackboard で配付されます。

【参考書】

教室又はBlackboard で指示します。

【その他】

- ・ 学生へのメッセージ
この授業を通して、ぜひ「企業研究」の重要性を学んでください。
- ・ 履修に当たっての留意点
担当教員や講師とのコミュニケーションは、教室での他、Blackboard 上の掲示板を介して活発に行ってください。
- ・ オフィス・アワー
（担当教員）月・金曜日 9：30～10：30
- ・ 担当教員の専門分野
（下平 裕之）経済学史 都市経済
大学コンソーシアムやまがた・単位互換授業担当

ゆうキャンパス・コーディネート科目「業界研究事始め」

○講師担当

- ・株式会社 山形新聞社
- ・エムテックスマツムラ 株式会社
- ・株式会社 きらやか銀行
- ・山形県庁
- ・J A山形中央会
- ・NDソフトウェア 株式会社
- ・東北芸術工科大学デザイン哲学研究所

なお、開講日は調整中です。